

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	SOU NEXT海邦（放課後等デイサービス）		
○保護者評価実施期間	R8年2月20日		R8年2月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17名	(回答者数) 17名
○従業者評価実施期間	R8年2月25日		R8年2月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 25日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	各関係機関と連携を密にとることでより良い支援を提供し、強い信頼関係を築いています。	「架け橋」としての役割を大切にしています。学校・家庭・計画相談等、各関係機関と毎日丁寧な申し送りを行いつつ、私たちが中心となって統一した支援方針にしたり、情報共有を行っています。丁寧な対応は各方面から高い評価と感謝をいただいています。	年度の初めには入学、進級、新しいお子様の入所、新入社員の配置等さまざまな環境の変化が生じます。意識的に情報の発信と共有をすることで各関係機関を繋ぎ、安心してまた一年をスタートできるようにいたします。
2	多様な専門背景を持つスタッフが連携し、オーダーメイドの個別支援計画に基づいた一貫した療育で、保護者様から厚い信頼をいただいています。	元保健体育教員、理学療法士、社会福祉士等それぞれの専門性を活かしたプログラムを設定したり、担当者会議やモニタリング前のスタッフ会議では全員のそれぞれの視点を集めています。保護者様からのアンケートでは、個別支援計画の内容と、それに沿った療育への満足度は100%という結果になりました。	支援の質を深めるため、各スタッフがそれぞれの分野での視点を学び合う機会をさらに多くしたり、事業所内だけでなく家庭でも実践可能な根拠に基づいた専門的なアプローチのご提案をしていきたいと思えます。
3	スタッフ全員に高い社交性があり、チームワークがよく親しみやすい事業所です。	お子様や保護者様、学校の先生や計画相談員、自治会の職員など、各方面で関わる方とのコミュニケーションをとても大切にしています。自分から進んで笑顔で挨拶をすることや、誠意のある対応を事業所内外で意識しています。	新入社員の配属や人事異動があった際にも、属人的にならないよう理念や心得の浸透を続けていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との関わり、兄弟同士や保護者様同士の関わりがまだ少ないことです。	地域との関わり、兄弟同士や保護者様同士が関わるのでできるイベントを何度か開催しています。しかしご都合が合わない方も多かったため、たくさんの方が集まるといことは叶わなかったです。	より多くの方がイベントや行事に参加できるよう、事前の周知を早めに行います。さらに、LINE、インスタグラム、ブログ等を毎日活用しているので、そのようなツールも全て活用して周知を行います。そして、イベントの回数自体を多くすることで、参加の機会を増やしていきたいと思えます。
2			
3			